



大豊町 広報

5

令和5年

ゆとりすと

議会だより

秀峰

数字にみるわがまち

(令和5年3月31日現在)

人口	合計	3,189(-123)
	男	1,483(-52)
	女	1,706(-71)
	年少[15歳未満]	182(+4) 5.71%
	老年[65歳以上]	1,900(-62) 59.58%
	世帯数	1,915(-77)
3月中の届け出	出生:0人	死亡:3人
	転入:17人	転出:14人
	()は、前年同月比較	

満開のハナモモ(佐賀山)

第175号

議会だより

令和5年3月臨時会
令和5年3月定例会

秀峰

発行：高知県長岡郡大豊町議会
責任者：議会議長 藤丸高德
編集：議会広報編集特別委員会

誕生 藤丸 高德 議長 上池 如夫 副議長 決まる

新議員紹介

※議席番号・行政区・年齢・氏名



初当選
3番 小川 61歳

山崎 悦子



初当選
2番 枯谷 60歳

山北 英二



初当選
1番 川口南 60歳

美濃 明男



3期目
6番 高須 45歳

小川 智也



2期目
5番 船戸 65歳

三谷 よし恵



初当選
4番 怒田 63歳

森 一芳



8期目
10番 東土居 61歳

上池 如夫



7期目
9番 馬瀬 75歳

佐藤 徳治



6期目
8番 落合 78歳

重森 一宗



4期目
7番 穴内一 71歳

藤丸 高德

第511回臨時会（組織議会）

令和5年2月19日、議会議員選挙が執行され、10人の新議員が誕生した。

3月6日に臨時会が召集され、議長選挙の結果、藤丸高德議員が議長に当選、新議長のもとで議席の決定、副議長選挙、各常任委員会委員の選任、議会運営委員会委員、広報編集特別委員会委員、国道439号改良促進調査特別委員会委員、ダム対策調査特別委員会委員、再生可能エネルギー対策調査特別委員会委員、集落生活調査特別委員会、デジタル化に向けた調査特別委員会の選任及び嶺北広域行政事務組合議会議員の選挙についてを可決し閉会した。

ます。

●副議長選挙の結果

上池 如夫 5票
(くじ引き)
小川 智也 5票

上池 如夫 副議長 挨拶



上池 如夫
副議長

議長に就任いたしました
藤丸高德でございます。

本町における課題は少子
高齢化を始め、多くの課題
が山積されております。こ
れらを一つ一つ解決に向け
て努力をしてまいります。

私の公約でもありました
住民の皆さまのさまざまな
ご意見を執行部に対し提案
をしてまいります。一期四
年間全力で取り組んでまい
ります。先輩同僚議員の皆
さまのお力をお借りし町の
発展に尽力する所存であり

●教育民生常任委員会

委員長 三谷よし恵
副委員長 小川 智也
委員 山崎 悦子
委員 藤丸 高德
委員 佐藤 徳治

●議会運営委員会

委員長 佐藤 徳治
副委員長 小川 智也
委員 山北 英二
委員 三谷よし恵
委員 重森 一宗
委員 上池 如夫

●広報編集特別委員会

委員長 山崎 悦子
副委員長 森 一芳
委員 美濃 明男
委員 藤丸 高德
委員 佐藤 徳治

●国道439号改良促進調査特別委員会

委員長 三谷よし恵
副委員長 森 一芳
委員 藤丸 高德

●ダム対策調査特別委員会

委員長 小川 智也
副委員長 山北 英二
委員 美濃 明男
委員 佐藤 徳治

●再生可能エネルギー対策調査特別委員会

委員長 山崎 悦子
副委員長 森 一芳
委員 山北 英二
委員 小川 智也
委員 上池 如夫

●集落生活調査特別委員会

委員長 三谷よし恵
副委員長 山崎 悦子
委員 美濃 明男
委員 藤丸 高德
委員 佐藤 徳治

●デジタル化に向けた調査特別委員会

委員長 小川 智也

嶺北広域行政事務組合
議会議員選挙当選者
(指名推薦)

上池 如夫
佐藤 徳治

副委員長 美濃 明男
委員 山北 英二
委員 山崎 悦子
委員 重森 一宗

一般会計の主な財源（歳入）

国庫支出金	4億261万6千円（前年度比△12.7%、5,846万7千円の減） 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の皆減等。
県支出金	3億9,991万8千円（前年度比△19.9%、9,951万8千円の減） 木材加工流通施設整備事業費補助金の皆減等。
町債	4億6,490万円（前年度比△18.8%、1億740万円の減） 消防屯所整備に係る緊急防災・減災事業債の皆減等。

一般会計の主な使いみち（歳出）

人件費	8億7,283万8千円（前年度比2.9%、2,439万1千円の増） 会計年度任用職員の増員等。
物件費	7億9,339万8千円（前年度比△14.6%、1億3,535万3千円の減） 林道橋梁修繕詳細設計委託料、橋梁長寿命化修繕点検委託料の減等。
扶助費	4億2,738万3千円（前年度比6.4%、2,557万2千円の増） 老人ホーム入所措置費の増等。
普通建設事業費	6億4,539万4千円（前年度比△31.9%、3億301万4千円の減） 拠点観光施設誘客促進整備工事費や森林環境整備総合支援事業費補助金（作業分）、木材加工流通施設整備事業費補助金、橋梁修繕工事費の減等。
公債費	5億8,687万円2千円（前年度比△30.4%、2億5,609万5千円の減） 繰上償還の皆減等。
出資金	2億644万円9千円 簡易水道事業の地方公営企業法の一部適用に伴う出資金の皆増。
積立金	1億698万円8千円（前年度比138.5%、6,213万4千円の増） 町営住宅等管理基金への積立金の皆増等。

簡易水道事業会計の主な事業

投資的事業杉地区での基幹改良事業費、東土居地区の基幹改良に関する設計費を計上。



住 所 大豊町中村大王1798番地
氏 名 稲田 繁治

美濃明男監査委員挨拶

議会から監査委員の選任をいただきました美濃明男です。監査委員の果たすべき職務の重要性に鑑み、今後とも研鑽に努め、公正公平の立場で使命感と責任感を持って職務を遂行してまいります。先輩議員や同僚議員のご助言もいただき、精いっぱい頑張りますのでよろしくお願いいたします。



住 所 大豊町川口1137番地3
氏 名 美濃 明男

第512回定例会
監査委員の選任（賛成・全員）

人事

第512回（令和5年3月）定例会

3月10日開会、3月20日までの11日間の会期、町長提出の令和5年度当初予算をはじめ、令和4年度補正予算、条例など23件を可決、固定資産評価審査委員会委員の選任、監査委員の選任、議会議員派遣に関する決議及び議会個人情報保護条例を可決採択、意見書の提出4件、専決処分4件の報告、継続審査・調査付託を決定の上、閉会した。

令和4年度補正予算

会 計	補 正 額	補正後の額
一般会計（第5回）	△5,687万9千円	64億1,180万3千円
国民健康保険特別会計（第3回）	69万4千円	7億5,010万1千円
介護保険特別会計（第3回）	10万5千円	9億4,074万2千円

主な使いみち（一般会計第5回）

予算執行状況による調整を行ったほか、森林環境譲与税基金への積立金等について予算計上した結果、5,687万9千円の減額。

主な使いみち（国民健康保険特別会計第3回）

人事院勧告及び人事異動等による給与等の調整のほか、予算執行状況による調整により、69万4千円の増額。

主な使いみち（介護保険特別会計第3回）

予算執行状況による調整を行った結果、10万5千円の増額。

令和5年度当初予算

会 計	本年度予算	前年度当初予算額	比 較
一般会計	50億1,859万8千円	53億9,819万8千円	△3億7,960万円
国民健康保険特別会計	7億879万円	7億3,020万8千円	△2,141万8千円
介護保険特別会計	8億8,883万4千円	8億4,917万6千円	3,965万8千円
後期高齢者医療特別会計	9,266万5千円	9,464万9千円	△198万4千円
簡易水道事業会計	公営企業会計へ移行		

第512回定例会 主な条例改正等

- 大豊町個人情報保護に関する法律施行条例（賛成・全員）
- 大豊町情報公開・個人情報保護審査会条例（賛成・全員）
- 大豊町情報公開条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 以上3件については、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）の改正に伴い、同法の施行に関し整備すべき条例の制定及び関係条例を改正する。
- 大豊町行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例（賛成・全員）
- 町の条例等に基づいて行う申請等について、書面に加えてオンラインで行うことも可能とするため改正する。
- 大豊町附属機関設置条例及び大豊町特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- オンラインピック・パラリンピック提供木材再利用検討委員会委員の任期満了に伴う職の廃止及び情報公開・個人情報保護審査会設置に伴い委員の名称を改めるため改正する。
- 大豊町立大豊学園図書購入基金条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 基金の原資を大豊学園の図書購入費に充てることができるように処分規定を追加するため改正する。
- 大豊町町営住宅等管理基金の設置、管理及び処分に関する条例（賛成・全員）
- 長寿命化計画により町営住宅等の管理維持及び計画修繕等を実施するための基金を設置する。
- 大豊町避難行動要支援者に係る名簿情報及び個別避難計画情報の提供等に関する条例（賛成・全員）

- 災害発生に備え、避難支援等の実施に必要な限度で、避難支援等関係者にに対し避難行動要支援者に係る名簿情報及び個別計画情報の提供が可能となるように定めるため制定する。
- 大豊町福祉タクシー制度実施条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 障害（児）者が、通院、その他社会的活動に自家用車を利用する場合の給油料金を助成するため改正する。
- 大豊町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 大豊町家庭の保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 以上2件については、上位法令の改正に伴い、懲戒権限の濫用禁止に関する規定の削除等を行う等、関係条例を改正する。
- 大豊町国民健康保険条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 上位法令の改正に伴い、出産育児一時金の引き上げを行うため改正する。
- 大豊町立公民館設置条例の一部を改正する条例（賛成・全員）
- 久寿軒公民館の位置について改正する。
- 大豊町簡易水道条例に基づく水道料金に係る債権の放棄について（賛成・全員）
- 町道の路線認定及び変更について（賛成・全員）
- ※下表参照

(認定)

整理 番号	路線名	起終点		重要な経過地
3012	町道 川口ナガクボ線	起点 大豊町大字川口字ナガクボ72-7番地先	終点 大豊町大字川口字ナガクボ72-7番地先	

(変更)

整理 番号	路線名	新旧 の別	起終点	敷地の幅員	延長
4401	町道舟戸線	旧	大豊町大字舟戸字谷尻64-10番地先 大豊町大字黒石字ナカウネ225番地先	最大 6.10 m 最小 3.00 m	300.69m
		新	大豊町大字船戸字谷尻64-18番地先 大豊町大字船戸字東田19-9番地先	最大 6.10 m 最小 3.00 m	319.00m

行政報告

第512回定例会



大石雅夫 町長

○寄附について

東京都世田谷区に本社を置く永寶株式会社様から令和5年1月10日に、移動福祉車両2台、令和5年2月20日には、150万円のご寄附をいただきました。

移動福祉車両2台については、主に通所介護事業の送迎車として使用し、寄附金150万円につきましては、大豊学園、大杉保育所の図書及び書架の購入費用にさせていただきます。ご寄附いただき、心から感謝申し上げます。

○西峰蔭地区の林野火災について

令和5年3月12日（日）午後1時10分頃、西峰蔭地区において林野火災が発生し、約3700平方メートルを焼損しました。この火災によるけが人等はありませんでした。

なお、当日は、嶺北消防署11名、団本部4名、落合分団25名、豊永分団14名、東部分団13名、大田口分団17名の総計84名が出動し消火活動に当たり、午後3時に鎮火しました。

休日の昼間の時間にも関わらず、多くの団員に出動いただき、ありがとうございました。



小笠原征太郎 選挙管理委員会委員長

○不在者投票の取扱にかける事故について

令和5年2月19日に執行された大豊町議会議員選挙において、不在者投票3票を投票箱へ投函することを失念し、未投票扱いとなる事故が発生しました。今回の不在者投票の取り扱い事故について、投票していたいただいた選挙人の皆さまに対して、選挙管理委員会から深くお詫びを申し上げますとともに、このような事が二度と起らないよう再発防止に向け、選挙事務に携わる職員等には、指導及び注意喚起、チェック体制の強化を行い適正な投票事務の徹底を図ってまいります。

主な質疑

第512回定例会

▼三谷よし恵議員

現在、大田口給食センター等の取り壊しが行われている。その後、大田口保育所、小学校のプール等を取り壊す予定だが、その跡地に対する計画は考えているのか。

▼大石雅夫町長

跡地利用については、定住対策の検討をしている。

▼三谷よし恵議員

法人町民税について、令和3年度1552万5千円、令和4年度1336万7千円、令和5年度1778万1千円であるがこの内容についての説明を。



西村佳子 住民生活課長

令和4年度は、コロナウイルス感染症の影響があり低く見積もっていたが、令和5年度は影響がないと判断し増額にしている。

▼重森一宗議員

選挙について、病院に入院されている方の投票はできるが、これは大豊町が調べて病院に通知するのか。また、交通の便が悪くて行けない方も同じではないか。



平石稔 総務課長

病院等に選挙についての通知を出し、そのなかで入院もしくは施設に入っている方からの請求によって、病院等から請求書が回ってくる。それにより、大豊町選挙から投票用紙をお送りすることになる。

病院以外では、自宅で投票できる郵便投票もあるが、事務手続きが複雑で普及には至っていない。

▼小川智也議員

職員のストレスチェック委託料27万円の内容を教えてください。

▼平石稔総務課長

職員個々が身体状況や精神状況の項目にチェックをして、どれだけストレスを抱えているか判定するもので、本人にもその結果がわかるものになっている。

かるものになっている。

▼三谷よし恵議員

ふるさと納税返礼品について、本町はどのような返礼品を送っているのか。また、ふるさと納税額はいくらか。



前田典彦 交流林政担当課長

返礼品は、ブルーベリーワインなど29品目ある。



▼平石稔総務課長

納税額については、令和3年度149件、194万2千円、令和4年度149件、206万2千円である。



森 一芳議員

とまレール大杉管理委託料については、前年度から比べてどうか。非常に厳しい運営をしていると思うが。

▼平石総務課長

以前は100万円の委託料だったが、前年度は130万円、令和5年度も130万円計上している。また、この委託料とは別にコロナ感染症の影響で利用客が減ったことにより、2年にまたがりコロナ感染症対策の交付金をいただいて運営をしている。

▼上池如夫議員

令和5年度、通院タクシー助成金については、昨年より34万円の増額となり大変ありがたいが、今後、助成を増やす考えはないか。



村岡節 地域福祉課長

今後は行きの便などの案が出てくるかもしれないが、



佐藤徳治議員

状況に応じて施策が必要だと考える。

本町では、带状疱疹ワクチン接種費の助成制度を創設する考えはないか。

▼大石雅夫町長

他の町村では、助成対象になっているところもあるが、対応ワクチンが何種類かある。現状を見ながら対応する。

▼佐藤徳治議員

自己負担が多大にかかるので、本町も助成制度を設けるよう検討してほしい。

▼大石雅夫町長

現在、医療機関や個人から助成の声があがっており、今後検討していきたい。

▼美濃明男議員

農業振興地域整備計画策定委託料375万9千円を計上しているが、策定については5年毎に策定を義務づけられている。今の計画は何年前に策定したものか。



中澤巨 建設農政担当課長

5年前に職員が見直しをしているが、今回は事務量も膨大であり2年間にわたり策定するものである。

▼美濃明男議員

新規就農者育成総合対策事業費補助金制度の説明を。

▼中澤巨建設農政担当課長

この補助金は、旧の農業次世代人材投資事業費補助金から名称を変更されたもので、青年の就業意欲の喚起と就業後の定着を図るために、経営が不安定な就農直後3年以内の所得を確保するための給付金を交付する制度で、就農時49歳以下の方が対象となる。

▼三谷よし恵議員

農業生産物等販売強化支援対策事業費補助金1,100万円の説明を。

▼中澤巨建設農政担当課長

この事業は、碁石茶販売強化支援に900万円、クルベジ等の販売強化支援に200万円を計上している。

▼小川智也議員

おもてなし観光道整備委託料600万円の説明を。

▼前田典彦交流林政担当課長

町道梶ヶ森スカイライン線、町道梶ヶ森線の草刈り等の維持修繕に要する経費や大田口及び西土居から梶ヶ森に向けての登山道修繕で、重要度の高い箇所から整備するものである。

▼三谷よし恵議員

空き家活用事業費補助金について、所有者が家を10年間移住者に貸し出すことを条件に180万円の改修費の補助金を4棟計上していると思うが、今年度の実績は何棟あったのか。

▼前田典彦交流林政担当課長

空き家活用補助金と中間管理住宅があり、各一棟ずつが実績である。

▼重森一宗議員

空き家対策は移住対策も絡むので進めてもらいたい。耐用年数がまだ残っている町所有の古い建物を取り壊した場合、町から国へ補助金を返還するのか。



下村賢彦 副町長

旧学校については、大規模改修等で国の補助金等を使っているのに、耐用年数がきていない段階で取り壊すとすると、国に報告をしただけの対応年数に見合うだけの国の補助金分を基金に積んで、現在の教育施設に充てれば返還をしなくても良い仕組み等もある。また、国の補助金を使っているが、起債、過疎債を使っているが、耐用年数が残っていたとしても、取り壊した後の利活用の計画によって対応が変わってくる。

▼重森一宗議員

使用しなくなった古い施設の処分について、本町はどのような方針をもっているか。

▼大石雅夫町長

公共施設については、公共施設の管理計画によって進めていくが、取り壊しを優先すべき施設等もあるもので、全体的に考えながら、予算の状況に応じて計画を立てていきたい。

▼三谷よし恵議員

道路パトロール委託料については、委託先が（株）おおよとゆとりファームと聞いた。町からいろいろな事業を委託しても、ゆとりファームに体力があるのか心配する。

▼大石雅夫町長

取締役会でも必要な人員がいれば、雇用すべきだと指示を出している。

▼小川智也議員

木造住宅耐震診断事業委託料について、本町の木造耐震診断の件数はどのくらいか。

▼西村佳子住民生活課長

平成18年から令和4年度現在までの実績は103件で、令和4年度は11件である。

▼三谷よし恵議員

木造住宅耐震改修事業費補助金について、今回、一棟当たり25万円増額の125万円になっているが、以前よりも物価の上昇で資材等の値上がりも顕著になってきているので、せめて150万円ぐらいに増額はできないか。

▼西村佳子住民生活課長

時間をかけて検討させていただく。

▼森 一芳議員

立川番所の屋根を葺き替えて20年以上経ち、傷みが激しくなってきた。茅葺き屋根を葺き替える予定はあるのか。



北村邦彦 教育次長

豊楽寺薬師堂も屋根の傷みが進んでいるので、この二棟を令和4年度に文化庁の担当者に現地を見ていただき、計画的に修繕する必要があるという意見をいただいております。修繕をするよう準備したい。

▼上池如夫議員

通学バス特別要請業務委託料及びゆずバス運行業務委託料は、昨年度の予算と比べ今年度の予算が減っているのはなぜか。

▼北村邦彦教育次長

昨年度までのゆずバス運行業務委託料の積算は、高知県内でバスの運行事業をしていた会社の資料を参考

にしていたが、今年度については本町が実際に実施する費用、人件費など時間単位で積算し、この予算額になっている。

▼山北英二議員

参勤交代北山道保存協議会について、この北山道は、国見山を通って本山へ抜けている道か。

▼北村邦彦教育次長

高知市から南国市、香美市、本山町、大豊町と参勤交代道があり、この協議会は5市町が組織する会である。

▼三谷よし恵議員

扶助費について、令和4年度297万8千円、令和5年度204万5千円で、90万円ほど減っているが理由は何か。

▼北村邦彦教育次長

対象人員の減少によるものである。年度によって変動すると理解していただきたい。

▼三谷よし恵議員

出産育児一時金を5人分、250万円計上しているが、現在、来年度に出産予定の方はいるのか。

▼大石雅夫町長

残念ながら、今のところはない。



Q A 6

問 米軍機の低飛行訓練について 反対の声を国に届けてほしい

答 今後も反対の申し入れをしていく

▼山崎悦子議員
大豊町でも低空飛行が確認されている。高知県のホームページでは目撃情報を募っているが、本町では目撃情報の収集をしているか。また、今後も嶺北で足並みをそろえて反対の声を国に届けてほしい。

▼大石雅夫町長
目撃情報については、町ホームページに住民からの情報が入り次第、その都度、県へ報告している。また、反対の申し入れも嶺北町村で行っている。

Q A 7

問 第512回議会定例会提案理由説明について 笑顔で暮らせる地域とは

答 対話ができる場を設ける



重森一宗議員

日本で一番の高齢化社会と思われる本町で、提案理由説明に「安全、安心で笑顔で暮ら

せる地域」を目指すところがあるが、高齢者対策についてどのような認識を持っているか。

▼大石雅夫町長
福祉政策については、地域を巡回する支援員等により、少しでも対話ができる場を設けていきたい。また集

落についても今後、統合という課題の中に入る時期がくるのではないかと考えている。それに向け議員の皆さまとともに考えていきたい。

▼重森一宗議員
子どもの教育については、昨年9月の定例会で奨学金制度について一般質問をしたが、この3月定例会には予算計上はされていない。この制度をやってもいい、本町の子どもを育てたい。それは、大豊の子どもが大きくなったとき、必ず教育費用が必要になる。昔は自分の子どもは自分で育てることが当たり前であったが、今、国をあげての子育てに変わってきている。この制度の提案について聞く。

▼大石雅夫町長
私も興味を持っていてと発言したが、いろいろな問題も出てくるので、現在も検討中である。

▼重森一宗議員
中学校3年生でオーストラリアへ語学研修に行っているが、低学年のうちに英語の環境に慣れさせ、英語に興味をもってもらい、仕上げてオーストラリアへ行くのが良いのではないか。

▼鎌倉仁教育長
大豊学園では、1年生から外国語の授業を取り入れるなど、早い時期から英語に触れることができる環境を整えている。また、CIRが保育所で園児たちと英語遊びを行い、小さいときから英語に親しむ機会を作っている。



Q A 8

問 ゆたかな森づくり条例について 子どもたちを山林に関わらせて欲しい

答 山の学習を行っている

今後、移住者の方も含め、町民の方が育林や山林の保有、管理をすることにより、ゆたかな森づくりの主旨のとおり山を守り育てることができ。また、それにより令和7年度の国勢調査では林業従事者として登録ができ、交付税も増えて奨学金に充てることができると思うが。

▼鎌倉仁教育長
大豊学園では、総合的な学習の時間を利用して山の学習を行っている。来年度は、山林の役割、維持、働きについて知り、また間伐体験等の活動を通して本町の山林の現状や取り組み人たちの努力を学ぶ予定である。

▼大石雅夫町長
職業の枠はいろいろあるので、複数の職業に携わっている場合は、メインになるものが優先されるので、全ての方が林業従事者と記入するには少し疑問を感じるが検討を重ねていく。

▼重森一宗議員
子どもたちを山林に関わらせて欲しいが、準備はしているか。



Q A 9

問 大豊町議会議員選挙の投票について 移動投票を提案する

答 移動支援に重点を置きたい



上池如夫議員

期日前投票について、大豊町総合ふれあいセンターでは、投票日前日は開設されなかったその理由は。

▼小笠原征太郎選挙管理委員会委員長
投票日前日は、投票事務従事者説明会の準備など、選挙事務を行わなければならない。人手が足りないため開設できなかった。また、大豊町総合ふれあいセンターでの期日前投票は、前回から1日追加し、今回は3日になっている。

▼上池如夫議員
今回の投票無効票の対応は。

Q A 10

問 乗合いタクシー、福祉タクシー等への対策について 高齢者の住民に対する対応はどのような運行ができるのか

答 どのような運行ができるのかを検討したい

▼上池如夫議員
高齢の住民への対応はどうするのか。

▼大石雅夫町長
福祉タクシーについては、今まではタクシーチケットのみであったが、本人の希望等によって給油券とのいずれかを選択できるようにした。また、移動手段については、公共交通に關係する事業者と協議して、移動手段の確保に向けて、どのような運行ができるのか検討したい。

保が難しくなったため、ご家族もしくは本人が運転することに。今まではタクシーチケットを申請されてなかった方も支援できるように、同額の給油券を支給できるようにした。



▼上池如夫議員
給油券についての説明を。

▼村岡節地域福祉課長
事業者が減ったことにより、移動手段の確保

Q A 11

問 学校での不登校対応について 教育委員会はどのような対応をとっているか

答 学園と情報共有しながらアドバイスをしている

▼上池如夫議員
不登校の子どもがいると聞いたが、教育委員会はどのような対応をとっているか。

▼鎌倉仁教育長
不登校になった場合は、校内支援会を開き情報共有、具体的な支援など支援策を協議し、児童や生徒、保護者とスクールカウンセラー

によるカウンセリングを行うなど専門家の支援を受けている。また、定期的な家庭との連絡による情報共有と連携の確認も行っている。そして、家庭訪問の実施、登校が少しでもできるようにすれば、別室で勉強するなどの対応をとっている。教育委員会は、学園と情報共有しながらアドバイスなどを行っている。

Q A 12

問 ユニバーサルおもてなし宣言について 今後の取り組みについて

答 誰もが外出しやすい環境を作る

▼上池如夫議員
内容の説明と今後の取り組みについて問う。

や障がい者も含めて誰もが外出しやすい環境を行政の主導、もしくは住民、事業者、団体等々が連携をして作り上げていくことを宣言するものである。地域

の経済と地域コミュニティを発展させていくために、課題に取り組む意思表示をするもので、現在取り組んでいるハード面は、杉の大杉の駐車場内トイレの

改修工事を実施している。ユニバーサルツーリズムの考え方は、すべての人が楽しみ、気兼ねなく行事に参加できることを目指しているものである。

QA 13

問 嶺北消防署大豊分署の車両について支援車両の継続を望む

答 継続できるよう要請する



三谷よし恵 議員

現在大豊分署に配備されている軽自動車タイプの支援車両は、山間部に家屋が点在する本町にとっては欠かさない車両である。その支援車両は平成14年購入で、すでに20年が経過し老朽化している。今後の対応を問う。

大石雅夫町長 所管の嶺北広域行政事務組合へ今後も支援車両が継続して配備されるよう、2町1村の首長との話し合いをする。



QA 14

問 ユニバーサルおもてなし宣言について町職員も理解しているか

答 共同の認識を高めていく

三谷よし恵議員 ユニバーサルおもてなし宣言については、町職員も十分理解しているか。

などの対応が今なされているが、そういったことをもう少し進めていき、共同の認識を高めていこうと考えている。

大石雅夫町長 昨年7月頃から、職員に話かけをしており、本町の総合戦略の中でも戦略の見直しを委員にご提言させてもらった。その後、課長会等でこの事業にかか

三谷よし恵議員 JR大田口駅のトイレは撤去になり、土日の大田口周辺のトイレ利用については、十二所広場のトイレが使用できるのであれば、大田口駅にそのことを掲示板に表示してもらいたい。これもユニバーサルなおもてなしではないか。

大石雅夫町長 非常にありがたい提案なので、今後に活かしたい。

職員の理解については、今まで実施してきたことを当たり前のようにやる。これは、住民に対しての言葉かけ

三谷よし恵議員 ユニバーサルツーリズムに対する政策を本町でやっていくには、

住民の意識を変えるのも大変だが、山間地ばかりの中でどのようにやっていくのか、具体的な政策はあるのか。

大石雅夫町長 本町は急傾斜地であり、面積も広く全てにおいて、ユニバーサルおもてなし宣言ができるような施設改修は、すぐにはできないが、すべての人が楽しめる環境づくりを目指していかないと、そのまま終わってしまうのが一番危惧をしているところなので、少しずつ取り組んでいきたい。



QA 15

問 滞在型老人福祉施設について本町に滞在型の介護施設の開設を望む

答 新規施設の開設は困難である



山北英二議員

過去に本町には「大豊園」と「グループホーム ふくじゅ草の里」が存在していたが、町外に移転した。移転の理由と入所されていた方は何名転出されたのか。

ふくじゅ草の里については、平成30年に敷地の一部が崩れたため、入居者の安全を確保した介護サービスの提供が困難であると香南会が判断し、避難先を本山町「天空の里」内の敷地に決め、交流ホール等を利用して継続運営をしたと聞いている。

村岡節地域福祉課長 「大豊園」に入所されていた方で、特別養護老人ホームからの転出者は30名、養護老人ホームからの転出者は60名である。また、閉園時の職員数は正職17名で、その内本町に住所を置いていた方は1名である。

大石雅夫町長

「大豊園」については、介護保険制度が始まり、嶺北広域行政事務組合での運営では、自治体の負担が増大していくことを考え、当時民営化の議論がなされたと聞いている。そのなかで、社会福祉法人香南会が事業を承継し本山町への移転が決定した。

「グループホーム

する考えはないか。

大石雅夫町長

介護老人福祉施設の管理監督権限は本町にはなく、嶺北地域全体としての必要量を考えながら、サービスの需

給量を持つて行くことになるので、地域内の新規施設の開設は困難である。

QA 16

問 休校、廃校の校舎の有効利用について事業者への貸し出しは可能か

答 地域住民の方の意見を尊重する

山北英二議員

本町には、休校、廃校となった施設が複数あるが、どのような有効利用をしていくか。

山北英二議員

事業者がその施設を使用したい場合は、貸し出しは可能であるか。

大石雅夫町長

現在、宿泊施設や集合住宅として活用している施設もあるが、方針としては、公共施設等の総合管理計画で、施設ごと撤去するべきか、維持管理をして活用するかを掲げている。

大石雅夫町長

事業者の申し出があれば、まず、地域住民の方との相談になる。その上で地域住民の方が使いたいのであれば、地域住民の方を優先する。

QA 17

問 教育委員会の活動について定例会の議事録をホームページに掲載できないか

答 公表はしていないが、傍聴はできる

山北英二議員

教育委員会の令和4年度活動実績及び、令和5年度の活動方針を伺いたい。また、教育委員会のホームページについて、教育委員会定例会の議事録の掲載と大豊学園のホームページの情報整理はできないか。

鎌倉仁教育長

令和5年度の活動方針は、現在作成中である。令和4年度の活動実績については、年度終了後に教育委員会で、点検及び評価を行った後に6月議会で議長に提出している。

議事録の公開については、現在法律では努力義務になっているので、行っていない。しかし会議は公開できるので、事前にご連絡いただければ傍聴はでき

る。

ホームページの刷新については、必要であれば協議をするが、かなりの費用がかかると思われる。



Q A 18

問 遠隔通学生徒に対するオンライン授業の提供について
オンライン授業の導入を要請する

答 AIを利用したドリル教材を導入している

▼山北英二議員

大豊学園に登校しにくいお子さんがいると聞いた。教育の機会を公平に受けるために、オンライン授業の導入はできないか。

鎌倉仁教育長

出席が困難な児童、生徒がいればタブレット端末を活用して、リモート授業の実施や家庭学習ができる宿題等の配布、また、長期の欠席者には、ミライシードというAIを利用した個別最適な学びができるようドリル教材を導入して、家庭での授業内容の定着に活用している。

Q A 19

問 災害発生時の通信について
スターリンクの導入を提案する

答 現状の光ファイバー施設の利用を継続する

▼山北英二議員

本町が導入した光網は、停電や光ファイバー断線により長時間利用できなくなる場合が考えられる。今後も南海トラフ大地震やゲリラ豪雨で断線し通信

が途絶えると想定されるが、そうしたときにスターリンク（人工衛星を利用したインターネット通信）の導入を提案する。

▼大石雅夫町長
現状では、本町の光ファイバー施設の利用を継続していこうと考えている。

停電等になるとスターリンク等でも同じ状況になると思う。町

Q A 20

問 ドローン配送について
配送の実証実験を要請する

答 昨年、町内4カ所で実証実験を行った

▼山北英二議員

昨年12月にドローン配送が実現できる法整備がなされた。土木業、林業ではドローンが活躍し始めているが、一般にはまだ普及していない。

本町も配送の実証実験をすることを要請する。

▼大石雅夫町長

昨年の11月9日から10日の間で、町内4カ所で実施している。実証実験については、高齢者の買い物対策や災害によって、道路が遮断された場合でも物資

の施設については、光ファイバーが断線しても携帯電話の電波を利用して受信可能であり、現在のところは検討の予定はない。



を集落に届けるシステムの検討をしている。実験の結果、施行環境が季節によって容易ではないことがわかったが、本町のように急傾斜地の多い場所での活用が必要と考える。ただ、高度な操縦技術等を要するので、大手の宅配業者の実証実験も今後期待したい。

Q A 21

問 ゆずバスの運行時間について
地域住民の声に沿った運行を要請する

答 地域住民と協議して運行している

▼山北英二議員

ゆずバスの運行時間について、立川地区から変更前の運行ダイヤが良かったという声があがっている。地域住民の声に沿った運行時間に変更することを要請する。

Q A 22

問 おおとよ教育プロジェクトについて
これまでの成果を聞く

答 高知県の小学校の算数は全国でも上位にいる

▼山北英二議員

第8次大豊町総合計画・第2次大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中の大豊町教育プロジェクトに全国学力・学習状況調査及び到達度把握調査と全国体力・運動能力、運動調査について各学年全国平均以上という目標をあげているが、これまでの成果を聞く。

鎌倉仁教育長

全国学力・学習状況調査等については、学校と学年が特定できるため、結果の公表は行っておりご理解を願う。
全国体力・運動能力は、日々の授業に加えて各種運動に親しむための強化練習を設定し、外部人材を登用して、専門性の確保も行っている。

Q A 23

問 令和5年度 大豊町会計年度任用職員募集について
時間帯雇用はできないか

答 任用される方の事情も考慮している

▼山北英二議員

令和5年度の大豊町会計年度任用職員募集については、職名35、58人程度の任用職員の募集がなされていたが、任用職員は、正職員ができないところを補充するものだと考える。募集要項をみると時間帯ではなく、終日雇う形態になっているが本町に正職員ができない仕事はたくさんあるのか。

▼大石雅夫町長

必要な業務に応じて雇用させていただいている。勤務時間などの働き方についても任用される方の事情も考慮しながら雇用をしているが、事務補助以外はケアマネ、教員、調理師など専門職がほとんどで、通常の職員では対応できない。

Q A 25

問 行政サービスのBCP（事業継続計画）について
大規模災害や長時間停電時のBCPは
非常用発電機で最低限必要な業務電力を確保している

▼山北英二議員

行政サービスは人とICT（情報通信技術）が担っているが、大規模災害や長時間停電時のBCPとBCPによる訓練状況を説明いただきたい。

▼大石雅夫町長

ICTにかかるBCP（事業継続計画）については、まず重要となる電力は非常用発電機を整備していて、大規模災害、長時間停電の際にサーバー室の電

で、ついでの買い物や通院利用は可能かと考える。ただしタクシーのように今日、病院や買い物に行きたいということとはできない。また、活動内容や職員人数により、希望者を全て受け入れることは困難と考える。

Q A 26

問 大豊町ロードバンド導入について
町民一人当たりのコストはいくらか
町民一人当たり年間3,962円である

▼山北英二議員

本町は、高額な費用をかけてロードバンド環境を導入した。ブロードバンド導入した結果、どのような投資効果が得られたのか。また運用費、保守費が年間どのくらいかかり、町民一人当たりコストはいくらなのか。

▼平石稔総務課長

インターネットサービスについては、加入件数1,279件、加入率は67%で、内訳は、ひかりネット（ひかり電話加入を含む）が729件、約38%、ひかり電話のみが550件、約29%である。
保守、運用の費用については、令和3年度は約3600万円、これに対し（株）STNetから約1370万円、また国から特別交付税を約920万円いただいており、合計2,290万円の収入があり、差し引き約1310万円の負担になる。これを町民一人当たり換算すると年間3,962円である。

議員提案による条例設置

大豊町議会個人情報保護条例について（賛成者・全員）

提出者・・・上池 如夫 議員
提出賛成者・・・山北 英二 議員 山崎 悦子 議員 三谷よし恵 議員
森 一芳 議員 美濃 明男 議員 重森 一宗 議員
佐藤 徳治 議員

社会全体のデジタル化に対応した「個人情報保護」と「データ流通」の両立、個人情報保護制度の国際的な調和を図ることを目的に、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律（令和3年法律第37号）により、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）が改正されたが、議会は、新たな個人情報保護法の適用対象外とされた。

しかし、議会においても引き続き、個人情報の適正な取扱いを確保するために、必要な事項を定めるため、「大豊町議会個人情報保護条例」を制定するものである。

意見書

○委員会提案

会計年度任用職員の不安定雇用問題に対する意見書（賛成者・全員）

総務産業建設常任委員長

重森 一宗

自治体で働く会計年度任用職員は、2020年総務省調査によると全国で62.2万人とされ、常勤職員と同様に地方行政の重要な担い手となっている。

会計年度任用職員は、「適正な任用・勤務条件の確保」を目的に2020年4月から開始されたが、法改正により一定程度改善したものの、依然として常勤職員との均衡・均等から程遠い状況であることは変わっていない。不安定雇用を法定化したことによって、地域社会に不安定と不信感を広げている。そうした中、会計年度任用職員の雇用の安定や職務の遂行だけでなく、良質で安定した行政サービスの維持・向上のためには、会計年度任用職員の処遇改善・雇用安定が急務となっている。

よって、私たちは、会計年度任用職員制度の抜本的に見直すことを求める。

1. 継続雇用を希望する会計年度任用職員について一律の公募をやめ、希望者が安定して働くことができる方策をとる。
2. 報酬や諸手当、休暇制度、福利厚生等について、常勤職員との間にある処遇格差の是正を行うこと。

記

を求めるとともに、下記の事項について国に要望する。

畜産危機打開のための緊急対策を求める意見書（賛成者・全員）

総務産業建設常任委員長

重森 一宗

いま、日本の酪農・畜産は、史上最悪の危機に直面しています。飼料を始めあらゆる生産資材、光熱費等が高騰しているにも関わらず、生産費の上昇を乳価や畜産物価格に転嫁できず、雪崩を打つように酪農・廃業・倒産しています。

北海道では2020年に5,800戸いた酪農家が、現在では5,000戸を割る事態にまで

Q A 27

問

森林環境譲与税を活用した森林整備の推進について
町内の人工林は50年間素材生産し続ける森林環境にあるのか

答

50年を超える量の資源はある

山北英二議員

第8次大豊町総合計画、第2期大豊町まち・ひと・しごと創生総合戦略の中に森林環境譲与税を活用した森林整備の推進にあたる主要KPIに示される令和6年度の素材生産目標を7万立方メートル、林業従事者数100名としているが、木材価格が低迷している中、一人当たりの生産高はどのくらいを想定しているか。また、町内の人工林は、毎年7万立方メートルを50年間素材生産し続けるだけの森林環境にあるのか。

大石雅夫町長

平成30年の年間生産量4万立方メートルを少し超えた数字を林業従事者68名から試算した目標値であり、一人当たりの生産額を考慮

Q A 28

問

大豊町議会議員選挙の投票率と今後の対応策を問う
新しい発想で投票率アップが必要

答

全国的に投票率低下は止まらない



小川智也議員

4年前とは明らかに人口減少を実感した。今回の投票率は過去最低の73.93%だった。投票率が低かった主な要因、他に何か感じた事があるのか。

小笠原征太郎選挙管理委員会委員長
前回の町議会議員選挙の投票率は75.26%、今回の投票率は73.93%と、今回の投票率は過去最低の73.93%だった。投票率が低かった主な要因、他に何か感じた事があるのか。

Q A 29

問

早急に住民の移動手段確保について「電動シニアカー」を提案する

答

今後検討する。

小川智也議員

住民は移動手段に困っている。一事業者の廃業により、多くの住民の二



投票率は73.93%と前回から1.33ポイントと下がった。今後高齢化が進み、選挙管理委員会でも投票率アップに努めるが、これという妙案が出てこない。最近の投票率は、全国的に低下は止まらない。

小川智也議員

投票率は右肩下がり、今後とも下がると予想される。後世のために、古い固定観念ではなく、新しい発想や考えの取り組みが必要になってくる。

院タクシー、ゆずバス、路線バスと移動手段はあるが、住民に寄り添った住民サービスなのか。今後町内事業者と接点を持ち検討するでは、いつまで待てばいいのか、不満と不安でしかない。移動手段は喫緊の課題で、すぐに解決に向け実行する必要があると考える。

大石雅夫町長

町内には公共交通に關与する事業者は、現在2業者ある。業として行っている以上、業の場に入りその業を侵すということとは、町政の運営上今後困るところが出てくる。今後は早急に検討する。

小川智也議員

通院や買い物だけではなく、選挙も含め、日常生活に大きく影響してくる。すぐに取り掛かれる案として、「電動シニアカー」が解決案のひとつではないか。住民の選択肢を増やす提案である。電動シニアカー導入のメリットとして、①運転免許なしで誰もが乗れる②本町の急峻な坂道にも十

分な対応が可能③走行距離も1回のフル充電で20〜30キロ走行可能である。デメリットは、購入費用である。定価は約40万円前後で、町が購入し、利用希望者に無料レンタルをしてみようか。高齢者の移動手段確保に取り組んでいきたい。

大石雅夫町長

今後の検討に活かす。

小川智也議員

私たち議員は住民の代表であり、町長も住民の代表である。互いの意見をひとつの方向にすることが町長の立場である。互いが歩み寄りや寄り添う考えがなければ、いい方向には進まない。今後の取り組みとして住民の移動手段が、最重要、最優先課題とし、困っている住民が多くいる現状を本気で捉え、全国トップの高齢者の町として、さまざまな新しいことに取り組み先駆者的な自治体になり、町長のリーダーシップで本町を引っ張って行ってもらうことを要請する。

陥っており、肉用牛、養豚、養鶏も経営危機です。このままでは日本から酪農・畜産産業が消えかねない非常事態です。

しかし政府からは、離農・廃業を食い止める有効な対策は打ち出されていません。

乳製品の過剰在庫が乳価引き上げの足かせになっているのに、輸入は減らさず、牛の淘汰に補助金が出されています。酪農家が切望する緊急の経営支援は検討すらされず、乳価引き上げ交渉に国が責任を持ってイニシアチブを発揮することもしていません。配合飼料は、価格安定制度が機能しなくなっており、いまの事態が続けば国民は国内産の牛乳や畜産品を手に入れることが困難になります。

史上最悪の危機に直面している日本の酪農・畜産の危機を打開するため、次のような施策を早急に実施するよう強く要望します。

記

1. 配合飼料価格安定制度への国の拠出を増額すること
2. 飼料高騰前の価格との差額を全額補填すること。

3. 畜産農家を救済する新たな補助・融資制度など金銭面での支援策を緊急に整備すること。

4. 子どもの成長と国民の健康維持に不可欠な牛乳は国内で生産すること。

5. 日本の農畜産業を守るため、乳製品の輸入量を削減し、生乳の生産抑制を行わないこと。

6. 政府の責任に置いて乳製品を買い上げ、人道支援等を行うこと。

7. 生産抑制を行う際には、生産者への十分な補填を行うこと。

「森林・林業基本計画」の推進を求める意見書（賛成者・全員）

総務産業建設常任委員長

重森 一宗

我が国の森林は国土の7割を占め、国土保全、水源のかん養、地球温暖化防止等多面的な機能を有しており、国民全体に様々な恩恵をもたらしている。これらの機能を十全に果たすためには、間伐な

どの森林整備を着実に実施する必要がある。また、森林吸収源対策に係る間伐等森林整備量に必要な予算の確保、「2050年カーボンニュートラル」に係る森林整備をはじめとする森林分野での施策の拡充を図るためにも、林野関連予算の確保・拡充が重要となっている。

また、森林環境譲与税については、2023年度政府税制改正大綱において、「各地域における取り組みの進展状況や地方公共団体の意見を考慮しつつ、森林整備をはじめとする必要な施策の推進につながる方策を検討する」とされたことも踏まえ、これまでの森林施策では対応出来なかった奥地等の森林整備を着実に進展させるため、税の主旨に基づく使途やその実態に応じた譲与基準への見直しを行うことも必要となっている。

森林整備を進めていくことは、国土保全などの森林の公益的機能の発揮のみならず、山村地域を中心とする雇用・所得の拡大による地方創生にも大きく貢献するものである。そうしたことから、下記の実現を強く要請する。

記

1. 「森林・林業基本計画」に掲げる施策の具体化を図るために必要な予算の確保、拡充を図ること。また、間伐や再造林をはじめとする森林整備の推進と地球温暖化防止森林吸収源対策に係る必要な予算の確保、拡充を図ること。さらには、「2050年カーボンニュートラル」に係る森林整備をはじめとする森林分野での施策の拡充を図ること。
2. 森林資源の循環利用確立のための主伐後の確実な再造林に向け、国の責務を明確にし、再造林に対する公的補助の拡充、苗木の安定供給体制の確立や鳥獣害対策などを講じること。
3. 「森林環境譲与税」については、これまでの森林施策では対応出来なかった奥地等の森林整備を着実に進展させるため、税の主旨に基づく使途とすることや、譲与基準の見直しを行うこと。
4. 森林経営管理制度による市町村の森林整備を促進するため、市町村の林業部門担当職員の育成・確保を図る仕組みを確立す

るとともに、森林整備施策等を担う林業事業体の育成、林業労働者の確保、就業条件改善に向けた対策の強化、林業労働者の所得の向上、労働安全対策の強化など、「森林経営管理法」、「森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律」に係わる附帯決議の具体化に向け、国が責任を持った対策を図ること。

5. 「山村振興法」の基本理念、附帯決議に基づき、山村地域において雇用の拡大改善を行う企業に対する支援措置等、具体的施策を確立すること。

介護保険制度の改善を求める意見書（賛成者・全員）

教育民生常任委員長

三谷よし恵

介護保険は施行22年を経過しました。しかし、必要なサービスを利用できない実態が広がっており、家族介護を理由とした介護離職も高止まりです。介護事業所では、深刻な人手不足と低い介護報酬のもとでの経営難が続いており、コロナ禍はこうした事態をいっそう

加速させています。

政府は、介護保険見直しの検討を進めています。「介護保険利用時における1割から2割負担への引き上げ」、「ケアマネジメントの利用者負担の導入」、「要介護1、2について地域支援事業への移行」、「補助杖などの福祉用具の貸与から購入への変更」など、負担増と給付削減の提案が目白押しです。

利用者と事業者双方にさらなる矛盾、困難を押しつけるものであり、ひいては「住み慣れた地域で安心して暮らす」という住民の想いに寄り添う自治体の運営についても困難になることは明らかであり、必要な時に必要なサービスを利用、提供できる制度への転換を求めます。

私たちは、介護保険制度の改善を求めて左記の事項について国に要望します。

記

1. 介護保険の利用に新たな困難をもたらす利用料の引き上げ、ケアプランの有料化、要介護1、2の生活援助などの保険はずし、貸与の福祉用具を購入に変更するなどの見直しを行わないこと

編集後記

この季節は卒業や入学、就職などで新生活を始める方も多いのではないのでしょうか。

広報編集特別委員会は、3月6日の組織議会で新メンバーとしてスタートしました。議会広報誌は、議会を選出した主権者住民に対する議会の報告書であり、「議員や議会のための広報ではなく」、住民のための情報誌として、多くの方に分かりやすく、そして興味を持ってもらえようよう編集してまいりたいと考えております。任期最初の編集ですが、前広報編集特別委員会と同様よろしく願います。



広報編集特別委員会

委員長	山崎悦子
副委員長	森一芳
委員	美濃丸明男
委員	藤丸高德
委員	佐藤徳治

ご意見やご感想は

大豊町議会事務局
電話7210450
(ピカラ) 7210850

大豊町職員等名簿（令和5年4月現在）

（兼…兼務職）（併…併任）（再…再任用）（会…会計年度任用職員）

町長……………大石 雅夫
副町長……………下村 賢彦

出納室

会計管理者（兼出納室長）……………西村 佳子
主幹……………信高 愛

総務課

議案等／人事／福利厚生／入札
審査

企画財政班

町政総合計画／各種計画策定・
事業推進／広域行政／統計調査
／公共交通／町政諮問会議／陳
情・要望／情報公開制度／個人
情報保護制度／財政計画／予算
／公有財産管理／職員給与／集
会所／指名願収受／土地取引／
テレビ共同受信施設／名義後援
／県民手帳／総合ふれあいセン
ター管理

総務防災班

庁舎・農工センター管理／公告

式／公印／儀式・表彰／文書管
理／公用車／交通安全対策／消
防・防災・防犯／自衛官募集委
任事務／国民保護／区長会／総
合教育会議／庁内情報処理シス
テム管理／情報化推進／地域担
当・地域情報収集／広報・広聴
／集落支援（みんなで支える郷
づくり事業補助金）／条例／契
約／森林火入れ

課長……………平石 稔
課長補佐……………前田 恵美
主事……………小森 紳
（県農産物マーケティング戦略課へ出向）

企画財政班

班長……………小笠原梨方
主事……………田岡 隼一
主事……………三浦 遼太
主事……………小松 彩夏

総務防災班

班長……………長谷川拓史
主幹……………杉本 晃代
主事……………猪野 可奈
主事……………秋山英太郎

主事……………上村絵利加
主事……………大山 蓮
集落巡視員（会）……………小笠原政伸

清掃員（会）……………西山 健二
（ふれあいセンター勤務）
西村 恵子
運転手（会）……………岡本 明久
吉村 稔
北村 栄治

住民生活課

税務・環境・住宅総合調整／特
別会計事業

保険窓口班

戸籍／住民基本台帳／印鑑登録
・証明／特定永住者・中长期在
留者住居地届出／人口動態統計
調査／自動車臨時運行許可／個
人番号カード交付／電子証明／
国民健康保険／特定健康診査／
後期高齢者医療／国民年金／埋
火葬許可／窓口センター業務

税務班

町県民税／固定資産税／軽自動
車税／国民健康保険税／法人住
民税／たばこ税／税務関係諸証
明／固定資産評価／土地家屋台
帳／原動機付自転車・小型特殊
自動車標識交付／滞納整理

環境水道班

環境保全・美化／浄化槽／ごみ
の収集／不法投棄／リサイクル
啓発／墓地／住宅／簡易水道管
理／簡易給水施設・飲料水供給
施設

課長……………北村 邦彦
課長補佐……………茂松 静子

保険窓口班

班長……………下村 澄
主幹……………吉田美紀菜
主事……………川村 佐恵
主事……………三谷 桃加
主事補……………北村 萌絵
レセプト点検員（会）……………上村 圭子
事務補助員（会）……………横山 美鈴
（窓口センター勤務）
岡林千賀子

税務班

班長……………岡崎 智樹
主事……………兵頭 翔太
主事……………西口あゆみ
主事……………畠山 和樹

環境水道班

班長……………吉田 雄造
主幹……………澤 一樹
主事……………山崎 明
主事補……………宇賀 桃子
収集業務員（会）……………信高 康史
秋山 尊英
植村 和敏
西村 淳
毛利 義文

収集業務員（会）……………上地 信
笹岡 繁男

地域福祉課

災害医療対策

【地域支援班】
まると包括支援センター／地域
支援事業／高齢者相談・支援／介
護予防／在宅介護／高齢者虐待防
止・成年後見／要支援者ケアプラ
ン／認知症／消費者行政

福祉介護班

社会福祉／民生委員・児童委員／
災害援護／戦傷病者・戦没者遺族
援護／高齢者・障害者福祉／虐待
防止・権利擁護／生活保護／母子
・父子・寡婦福祉／児童手当／福
祉医療／行旅病人／人権擁護・啓
発／男女共同参画／要保護児童対
策／交通弱者対策／ふれあい住宅
管理／高齢者住宅改造・在宅要介
護者支援手当／介護保険

健康づくり班

保健衛生／各種健診・がん検診／
健康づくり／結核・感染症予防／
無医地区診療／献血推進／予防接
種／食生活改善／妊娠届書受付・
母子保健／保健指導／子育て世代
包括支援センター／母子保健／犬
・猫／動物愛護

課長……………高樽 かよ
課長補佐……………都築 広行
副参事《保健師》……………岡崎 美佐
主査……………佐藤 顕

地域支援班

班長《保健師》……………平石 典子
主事《兼》……………井上 真侑
主事《社会福祉士》……………高岡 桜
主事《保健師》……………永森 萌美
主事補《保健師》……………吉川 左織
介護支援専門員（会）……………都築 稔子
佐々木宏昌

看護師（会）……………森本 誠子
集落内点検見守り（会）……………松岡 順子
上池百合子
小笠原登美代

福祉介護班

班長……………石川 万記
主幹……………小松 久美
主幹《社会福祉士》……………永吉 是幸
主幹……………笹岡 建作
主事……………井上 真侑
主事……………田岡 栞
介護認定調査員（会）……………岡本 由美

健康づくり班

班長……………都築 朋枝
主事《保健師》……………津野 亜里
主事……………安岡 佑
主事……………川田 芽生
主事補《保健師》……………小笠原わか
管理栄養士（会）……………松岡 政子

産業建設課

建設班

砂防／治山治水
公共土木施設／農林業用施設／河
川施設／がけくずれ防災／法定外
公共物／生活道

地籍調査班

地籍調査

地域振興班

林業／鳥獣被害対策／おおとよ創
生／再生可能エネルギー／ふるさと
納税／産学官連携（地方創生）

産業振興班

農業／畜産業／水産業／地域再生
／公的支援法人／産学官連携（産
業）／中山間地域等直接支払制度
／企業誘致／移住／産学官連携
（交流）

交流推進班

地域間交流／産業振興／観光振興
／拠点観光施設管理／商工業振興
／企業誘致／移住／産学官連携
（交流）

課長……………中澤 亘
課長補佐（兼地籍調査班長）……………

課長補佐（兼地域振興班長）……………宮岡 秀学
浦川 尚樹
副参事（再）……………三谷 裕一
（兼大豊町森林組合へ派遣）
県地域支援企画員……………宗崎 太治

建設班

班長……………小松 隆章

主幹……………杉本 智昭
主幹……………森本 啓介
主事……………近藤 瀬文

地籍調査班

主幹……………下村 高史
主事……………藤原 裕太
主事……………小笠原 豊

産業振興班

班長……………永野 尊教
主事《県から》……………渡部 康
主事……………兵頭このか
主事……………都築 利弥
主幹（再）……………河野 智子
（大豊ゆとりファームへ派遣）

地域振興班

主幹……………川崎 誠
主幹……………宮内 宏卓
主事……………高岡 芽生

交流推進班

班長……………長谷川静香
主査……………久保 竜太
主事……………三谷 将也
事務補助員（会）……………前田 美穂
集落支援隊（会）……………中岡 邦夫
蓬臺 祐希
地域おこし協力隊員（会）……………戸田 祐介
（大豊町社会福祉協議会へ派遣）
岡本 裕太
（猪鹿工房おおとよへ派遣）
宮下 桃子
（ゆとりすとパークおおとよへ派遣）

教育委員会

学校／保育所／放課後子ども教室／子育て支援／ゆとりすとチャレンジ塾／スポーツ奨励金／少年育成センター／社会教育／公民館／婦人会／図書／成人式／文化・芸術／文化財保護／社会体育／ゆずバス

教育長……………鎌倉 仁
教育次長……………前田 典彦
参事《保育士》(兼保育所長)
……………鎌倉 真紀
次長補佐……………小松 倫
副参事《保育士》(兼保育所副所長)
……………山本 奏
研修指導員……………沼 久美子
〔入つくり班〕
班長……………宮岡佐知子
主幹……………笹岡 幸子
主幹……………石川 裕之
主事補……………青野 秀紀
一般事務員(会)……………都築 清
スクールソーシャルワーカー(会)
……………本山 賀代
〔大豊学園勤務〕
国際交流員(CIR・会)
……………マークス・ウオン
外国語指導助手(ALT・会)
……………ウィリアム・ビュカナン
教員(会)……………刈谷 純
図書支援員(会)……………竹政三世子

特別支援教育支援員(会)
……………西村 三知

久武真由美
簡井 直子
間島 彩
……………三谷 美貴
校務支援員(会)
……………三谷 美貴
〔学校給食調理場〕
主幹(調理)……………三谷 由香
技術員(調理)……………濱田 梓佐
調理師(会)……………藤原 幸子
給食調理員(会)……………坂本由加利
……………西山 恵子
……………秋山 咲子
……………山崎由利子
……………西谷 美代

〔大杉保育所〕
主査《主任保育士》……………上村 和恵
主幹《保育士》……………中西 広香
主幹《保育士》……………秋山 武永
主幹《保育士》……………小笠原春美
主幹《保育士》……………岡林 早記
主事《保育士》……………田中 知紗
主事《保育士》……………河野 由希
主事《保育士》……………坂本 百花
主事《保育士》……………小笠原沙紀
主事《保育士》……………島内 衛勇
技術員(調理)……………杉本 昇瑚
技術員(調理)……………都築 陽依
保育士(会)……………上村 志保
……………上村 恵子
看護師(会)……………村岡 節
用務員(会)……………小笠原佳代
調理師(会)……………岡崎佐百合

調理師(会)……………笹岡 万亀
給食調理員(会)……………泉 浩子

〔少年育成センター〕
所長(兼)……………鎌倉 仁
補導専門員(県職員)……………坂本 諭
事務職員(兼)……………青野 秀紀

〔中央公民館〕
館長(兼)……………前田 典彦
主事(兼)……………宮岡佐知子
主事(兼)……………笹岡 幸子
主事(兼)……………青野 秀紀

選挙管理委員会

書記(併)……………平石 稔
書記(併)……………小笠原梨方
書記(併)……………長谷川拓史
書記(併)……………杉本 晃代
書記(併)……………猪野 可奈
書記(併)……………秋山英太郎
書記(併)……………田岡 隼一
書記(併)……………上村絵利加
書記(併)……………三浦 遼太
書記(併)……………小松 彩夏
書記(併)……………大山 蓮

農業委員会

事務局長(併)……………永野 尊教
書記(併)……………都築 利弥

監査委員事務局

事務局長(併)……………原 精一

固定資産評価審査委員会

書記(併)……………下村 澄
議事事務局
事務局長……………原 精一

書記(併)……………猪野 可奈
退職者(3月31日付)
○三谷 裕一
○小笠原佳世
○横山 美鈴
○山崎由利子
○森本 千織
○市田 彩香

離任者(3月31日付)
○安藤 潮
○小原 彩未



県職員紹介

産業建設課 産業振興班



人事交流で県から来ました。大豊町について、業務に関すること以外も色々と学びたいです。よろしくお願いします。

狂犬病予防接種は必ず受けましょい。

生後91日以上の飼い犬は、狂犬病予防法に基づき、生涯1回の登録と、年1回の狂犬病予防接種が義務付けられています。

大豊町内では次の日程で巡回注射を実施します。巡回接種または病院での個別接種で必ず飼い犬に予防接種を受けさせよう。

●巡回注射日程

5月16日(火) 西峰・東豊・永東部・西豊・永方面
5月17日(水) 天坪・大杉・立川方面
5月18日(木) 大田口・穴内・大杉方面
6月4日(日) 全地区

●注射料 3,300円(注射済票代金を含む)

●登録料 3,000円(生後91日以上の子犬)

※登録している犬の飼主には、5月上旬までに問診票を郵送いたしますので、記入のうえ実施場所に持参してください。

※新しく登録する犬については、予防注射実施場所に登録することも可能ですが、事前に登録をしていたことで巡回注射をスムーズに行うことができますので、ご協力よろしくお願いします。

狂犬病予防注射を怠った場合、20万円以下の罰金刑が科される場合があるほか、未接種犬が咬傷事故等をおこした場合は飼主の責任が問われますので、必ず狂犬病予防接種を受けさせてください。

問い合わせ先…地域福祉課 健康づくり班 都築

おたふくかぜの予防接種助成事業について

大豊町では、おたふくかぜ予防接種の助成を行っています。町内医療機関に限り、予防接種を無料で受けることができます。対象の年齢となられたお子様がいましたら、ぜひご利用ください。なお、予防票は町内の医療機関にありますので、接種を希望される場合は、事前に町内医療機関にご予約ください。



テレビ共同受信施設の維持管理に係る補助金について

テレビ共同受信施設の維持管理に係る補助金について、本年度も昨年度同様に「みんなで支える郷づくり事業補助金」により交付することとなりました。

つきましては、次の経費が対象となりますので、該当する経費がありましたら申請書等を「提出ください」。

【対象経費】

テレビ共同受信施設の維持に係る動産総合保険等への加入経費

補助率95% 補助限度額3万円

テレビ共同受信施設の維持修繕等に係る経費

具体的には、動産総合保険の適用外の経費で支障木伐採、不要ケーブルや柱の撤去、共架柱の移転等の経費が該当します。

補助率95% 補助限度額3万円

ただし、動産総合保険未加入の場合は補助限度額が1万円となります。

※申請される方は事前に「連絡ください」。申請書等の提出については案内させていただきます。申請書等の提出については案内させていただきます。

問い合わせ先…総務課 企画財政班 小松

町税等の督促手数料について

町の条例改正により、令和5年4月1日以降に納期限が到来する町税及び保険料に係る督促手数料の徴収を廃止しました。(延滞金については変更ありません)ただし、令和5年3月31日以前に納期限が到来している町税及び保険料については、従来どおり督促手数料の納付が必要です。

督促手数料を廃止したもの

・個人住民税
・固定資産税
・軽自動車税(種別割)
・国民健康保険税
・後期高齢者医療保険料
・介護保険料

問い合わせ先…住民生活課 税務班 西口

「軽自動車税 領収証書」の郵送を廃止します



これまで軽自動車(総排気量250ccを超えるもの)は電子連携の対象外です。領収証書に代わる納税証明書を郵送いたします。

なお、2輪の小型自動車(総排気量250ccを超えるもの)は電子連携の対象外です。領収証書に代わる納税証明書を郵送いたします。

問い合わせ先…住民生活課 税務班 岡崎

浄化槽設置整備事業補助について

公共用水域の水質汚濁を改善するため、生活雑排水（台所風呂洗濯などの排水）と、し尿を合わせて処理する浄化槽の設置に対して、補助金を交付しています。

【補助対象者】

申請者が居住するための住宅に合併浄化槽を設置する方、または単独浄化槽及び汲み取り槽から合併浄化槽への変更を行う方です。

【浄化槽の維持管理】

浄化槽は微生物の働きで汚水を浄化するため、微生物が活動しやすい環境を保つように維持管理する必要があります。そのため、定期的な保守点検、清掃、法定検査が浄化槽法で義務付けられています。

補助限度額（1基当たり）

処理対象人員 （人槽）	補助限度額
5人槽	332,000円
7人槽	414,000円

※国や県の補助事業のため、年度ごとの補助件数に限りがあります。設置を検討されている方は、お問い合わせください。

問い合わせ先

…住民生活課

環境水道班

宇賀

ブロック塀等耐震対策事業について

町では、地震に強い、安全なまちづくりのため、古い基準で建てられた木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事にかかる費用の一部を補助しています。

※対象となる木造住宅は、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で2階以下の建物、かつ、現在居住中又は将来居住することが見込まれる建物です。

※従来は自己負担金3,000円で耐震診断を実施してきましたが、令和5年度から無料になります。

耐震診断の結果、耐震改修が必要と判定された場合は、耐震改修等補助金を利用することができます。

申し込み・問い合わせ先

住民生活課

環境水道班

澤

老朽住宅の除去について

町では、地震等による家屋倒壊や火災により地域における多数の者の避難を妨げる恐れがある老朽化した木造住宅に対して、老朽住宅を取壊し地域の住環境を改善することを目的として、費用の一部を補助しています。

※補助制度の詳細

昭和56年5月31日以前に建築され、公道に接しているなどの条件の他に、国の「住宅の不良度の判定基準表」により採点を行い、合算された採点100以上のものが補助の対象となります。

対象となるブロック塀等

補助要綱の点検表で危険性の高いコンクリートブロック塀等と判断されたもので、かつ緊急輸送路または避難路に面しているものについて、ブロック塀等の撤去や安全な塀等の設置などの安全対策を行う場合を対象とします。

補助限度額 205,000円

詳しくは担当までご連絡ください。

申し込み・問い合わせ先

住民生活課

環境水道班

澤

木造住宅の家具等安全対策支援事業について

当町では、昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅で2階以下の建物、かつ、現在居住中又は将来居住することが見込まれる木造住宅の耐震診断、耐震改修設計、耐震改修工事にかかる費用の一部を補助していましたが、これに加えて家具等安全対策工事も補助できるようになりました。

補助要件

・地震に対する安全性の向上を目的として実施する、以下の安全対策工事を補助対象とします。

1. 家具等の転倒防止工事
2. 収納物の落下等防止工事
3. ガラスの飛散防止工事
4. 地震ブレーカーの設置工事

申請者個人が購入して取り付けた物は補助の対象となりません。

※ガラスの飛散防止については、次の①、②の両方に該当するものが補助対象です。

事業名	補助金額
家具等安全対策支援事業	補助対象経費の額又は1戸当たり32,000円のいずれか少ない方の額（上限32,000円）



- ① 工事を実施するガラスが、「合わせガラス等の飛散のおそれのないもの」ではない。
 - ② 飛散防止対策として施工する「飛散防止フィルム」は、JISA5759のガラス飛散防止性能（記号A記号B）を満たすものである。
- ※感震ブレーカーの設置については、次の①、②の両方に該当するものが補助対象です。
- ① 感震ブレーカーとは、地震により感震センサーが揺れを感じ、又はおもりの落下によりブレーカーを落として電力供給を遮断する等、地震時若しくは地震後の通電による電気火災の抑止のため有効に作動する機器をいい、それを内蔵する機器も含む。
 - ② 感震ブレーカーを地震時の電気火災の抑止のため有効に作動するよう設置を行うもの。

申し込み・問い合わせ先

住民生活課

環境水道班

澤

木造住宅の耐震診断を受けてみませんか？

事業名	補助金額
木造住宅耐震改修設計	補助対象経費の額又は1棟当たり305,000円のいずれか少ない方の額（上限 305,000円）
木造住宅耐震改修工事	補助対象経費の額又は1棟当たり1,250,000円のいずれか少ない方の額（上限 1,250,000円）



令和5年度 銃砲刀剣類の登録審査について

銃砲や刀剣類は、銃砲刀剣類所持等取締法により、一般には所持することが禁じられています。しかし、美術品もしくは骨董品として価値のある火縄式銃砲等の古式銃砲や、美術品として価値のある刀剣類は、都道府県に登録をすれば、例外として所持することができます。

高知県では、毎月第2火曜日に銃砲刀剣類の審査会を実施しています。

【令和5年度 登録審査会日程】

令和5年 5月9日（火） 令和5年11月14日（火）
6月13日（火） 12月12日（火）
7月11日（火） 令和6年1月9日（火）
8月8日（火） 2月13日（火）
9月12日（火） 3月12日（火）
10月10日（火）

※時間は、午後1時30分～午後4時まで（受付は、午後3時30分まで）

【場所】 高知県庁 本庁舎 地下第3 第4会議室

（高知市丸ノ内1-2-20）

【審査に必要なもの】

- ・審査を受けようとする銃砲刀剣類
- ・警察署で交付を受けた発見届出済証
- ・登録手数料 1件につき6,300円

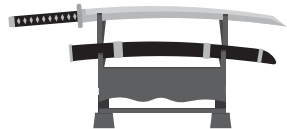
※登録できなくても必要です

問い合わせ先

高知県歴史文化財課（銃砲刀剣類担当）

電話 08-8823-1112

FAX 08-8823-1906





その後は消火器を使った訓練も行い、参加者が全員が火点標識を目掛けて水を噴射させました。参加者からの「火事が今起こったら消火栓を使わないといけない。消火栓の位置と利用方法も確認しよう」との一声で急きよ追加訓練が行われるほどの熱の入りの訓練でした。



戸手野火災訓練

まちのでまじっど



【大豊町社会福祉協議会が福祉サービスの利用などをお手伝いします】

「福祉サービス利用援助事業」のご紹介

福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）とは…

認知症高齢者や障がい者の方などが、福祉サービスの利用や金銭管理など日常生活に必要なことについて、自分ひとりで判断することが難しくお困りの場合に、安心して日常生活が送れるようにお手伝いします。

【対象者】

認知症高齢者の方、精神障がいのある方、知的障がいのある方など判断能力が十分でない方や、日常生活において契約や金銭管理などの判断能力に不安のある方が利用できます。

【判断能力の範囲】

自分がどのような福祉サービスを受けるのかということ、サービス内容を理解して、サービスを受けることによって利用料を支払う必要があることを理解できる判断能力があることが重要なポイントとなります。（本人の意思を確認します）

【支援内容】

①福祉サービスの利用援助…利用できるサービスを紹介し、利用するための手続きをお手伝いいたします。

②日常的な金銭管理サービス…年金や福祉手当を引出し、必要な生活費の手渡しを行います。また、公共料金の支払いをお手伝いしたり、口座引落しの手続きもいたします。

③書類等の預かりサービス…金融機関の貸金庫を利用して、預金通帳や印鑑、年金証書などを保管します。

※預かれないものもあります。（現金、金券、株券、宝石、骨董品等）

*②または③だけの利用はできません。

【利用料】

サービス利用料は1時間につき1,500円（30分までは750円）です。書類等の預かりサービスは、月額500円（年額6,000円）です。

※生活保護を受給されている方は、公費補助により無料です。

お問い合わせ先

大豊町社会福祉協議会 電話 73-1200

大豊町身体障害者協議会よりお知らせ

大豊町身体障害者協議会総会の開催について

日時：5月29日（月）午後1時30分より

場所：総合ふれあいセンター3F会議室

申込締切：5月17日（水）

参加資格：身体障害者手帳をお持ちの方

年会費：500円を当日、集めます。

参加費：総会研修会は無料です。

懇親会に参加される方は、参加費1,000円が必要です。

※総会終了後の研修会については、現在、調整中です。

また、懇親会も計画しており、町内主線の送迎を予定しておりますので、送迎を希望される方は、申込時に併せてご連絡をお願いいたします。

詳しくは事務局担当者までお問い合わせください。

お問い合わせ先

大豊町社会福祉協議会 佐藤 隆幡

電話 73-1200

3月4日 大田口分団船戸部消防屯所竣工式・落成式典開催

大田口分団船戸部消防屯所完成に伴い、竣工式および落成式典が行われました。

新しい消防屯所は、延べ床面積約112㎡、木造平屋建てで消防団の拠点施設、避難所としての機能性に優れた施設となっています。



式典では町長をはじめ、町議会議員、消防団員など30名の関係者が出席する神事を行い、建築物や外構工事が無事に完成したことを祝いました。



南国税務署本庁舎の業務開始のお知らせ

南国税務署は、本庁舎の大規模改修工事が完了したため仮庁舎から移転します。

本庁舎での業務開始日は、令和5年5月8日（月）です。

本庁舎所在地：〒783-0004

電話番号：088-8663-3215

自衛官等募集案内

募集種目	待遇等	資格	受付期間	試験期日	合格発表
一般幹部候補生	大卒程度試験 任用後の階級：3等陸・海・空尉 初任給 修士課程修了者等以外：230,300円 修士課程修了者等：247,300円	22歳以上26歳未満の者 (20歳以上22歳未満の者は大卒(見込含)、修士課程修了者等(見込含)は28歳未満の者)	2回目 3月1日～6月15日	2回目 1次：6月24日 2次：8月1日～8月7日の内1日	1次：7月21日 最終：9月21日
自衛官候補生	特別職国家公務員(自衛隊員) 自衛官候補生手当 月額146,000円 2士初任給 月額184,300円(高卒) 月額193,900円(大卒) 自衛官任用一時金(入隊後3ヶ月) 221,000円 特別退職手当 1任期 陸593,050円 海・空972,243円 2任期 陸1,480,000円 海・空1,534,000円	20歳以上28歳未満の者 修士課程修了者等(見込含)	18歳以上33歳未満	年間を通じて受付けています	年間を通じて実施しています(詳しくはお問い合わせ下さい)

〒780-0061
高知市栄田町2-2-10
よさこい咲都合同庁舎8階
自衛隊高知募集案内所
TEL(088)823-2006



あついきーな杯グラウンドゴルフ大会優勝

2月22日に安芸市営球場補助グラウンド(安芸市)で行われたあついきーな杯グラウンドゴルフ大会男性の部で片岡功さん(中村大王)が優勝されました。片岡さんは「奈良から2年前に転居して来て、友達もいなかったもので何かやりたいと思っていた時にグラウンドゴルフに誘ってもらった。皆と楽しくできるのが良いし、運動にもなって健康にも良い。生涯スポーツとしてずっとやっていきたい。今回は1回目の優勝なので、2回、3回と続けたい。」と笑顔で話していました。

おめでとうございます。



教育委員会だより

大豊学園にようこそ！

令和5年度に赴任された教職員を紹介します



岡林 英裕 おかばやし ひでひろ 先生

高知市立朝倉中学校から大豊町立大豊学園に赴任しました、岡林英裕です。新しい校舎と自然に囲まれた場所で、これからの出会いを大切に、新たな気持ちで精一杯子どもたちのために頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



秋田 真吾 あきた しんご 先生

中土佐町立久礼中学校から赴任してきました、秋田真吾と申します。新しい場所で新しいことばかりなので、慣れないことが多く戸惑っている日々です。初めて出会う子どもたちや学校、地域に自分が関わって共に成長できればと思っています。よろしくお願いします。



濱田 乃愛 はまだ のあ 先生

本年度より赴任してきました、濱田乃愛と申します。豊かな自然に囲まれ、木のぬくもりを感じるこの大豊学園で子どもたちとともに学び、成長していきたいと思っています。分からないことばかりですが、精一杯頑張ってみます。よろしくお願い致します。



北岡 久美子 きたおか くみこ 先生

1年間大豊学園でお世話になります、北岡久美子です。高知市立介良小学校から来ました。自然豊かな小さな学校でしか体験できないことがあると思うので、たくさん学ばせて頂きたいと思っています。アンパンマンと同じ身長なので元気100倍で頑張りたいです。どうぞよろしくお願いします。



間島 彩 ましま あや 先生

特別支援教育支援員でお世話になります、間島彩と申します。地元である嶺北地域の教育に関わることができ、とても嬉しいです。大豊町の魅力を子ども達と共に学びながら、楽しく、より良い学びができるよう支援していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

町内保育所・大豊学園の園児・児童・生徒数

	大豊学園		大杉保育所	豊永保育所
1年生	11	0歳	0	0
2年生	17	1歳	8	2
3年生	10	2歳	5	1
4年生	19	3歳	5	7
5年生	13	4歳	5	1
6年生	11	5歳	14	6
7年生	14	小計	37	17
8年生	13			
9年生	11			
小計	119			

	町内園児・児童・生徒数
合計	173

令和5年4月1日現在



教育委員会だより

開校2年目を迎えます！

令和4年に開校した大豊学園も、いよいよ2年目を迎えます。
そこで義務教育学校にまつわる、年度の変り目の行事を紹介します。

《3月》

6年生の修了式

小学校の学習を修了した者として、6年生が校長先生から「小学校課程修了証書」を授与される修了式を行いました。一人ひとりの名前が呼ばれ、壇上にて修了証書を受け取る様子はとても凛々しく、成長を感じました。

また、6年生以外の学年の子どもたちも、その学年の学習過程を終了したことを証明する修了証書を受け取りました。今年度は、前期課程の最上級生である5年生1名が、代表として受け取りました。どの学年も1年間、学習に、運動に、行事にと様々な活動をよく頑張りました！



6年生修了式



5年生修了証書

離任式

修了式に引き続き、異動する教職員の離任式が行われました。特に、退職される先生方には、生徒会より心温まるメッセージが送られる、「先生の卒業式」も行われました。子どもたちの優しい思いがあふれる離任式となりました。



離任式

《4月》

始業式・着任式

4月7日、あいにくの雨でしたが、大豊学園として2年目をスタートしました。今年度は2名の転入生と、5名の転入教職員を迎え、昨年度よりも多い児童・生徒119名、教職員50名の体制でスタートします！1年間、よろしくお願いします。



始業式

ステージ進級式

始業式に続き、新しく後期課程に進級する6年生を迎える「ステージ進級式」を行いました。昨年度は、コロナ禍の影響もあり、7～9年生のみの出席となりましたが、今年度は全校で、6年生の進級をお祝いしました。



ステージ進級式

入学式

午後からは、11名の新1年生を迎える入学式を実施しました。初々しい1年生が5年生に手を引かれて入場し、担任の先生の呼名に元気に返事をしていました。これから大豊学園で、一緒に楽しく学びましょう！



生徒会のお兄さん、お姉さんから手紙もらいました。

ゆずバス時刻表

広報誌ゆとりすと4月号にて岩原線の上り便時刻に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。 令和5年4月1日から改正
※訂正箇所=波線部分

岩原線(高知230さ100 25人乗り)

上り(登校便)			下り(下校便)			
停留所\便	通年		停留所\便	通年	夏季 (4月~9月)	冬季 (10月~3月)
川戸	7:25	<u>16:50</u>	大豊学園	16:30	18:30	18:00
柳野	7:30	<u>16:56</u>	大杉駐在所前	—	—	—
大砂子	7:31	<u>16:57</u>	大杉駅	—	—	—
大岩橋	7:33	<u>16:58</u>	高須	—	18:35	18:05
永淵	7:37	<u>17:02</u>	川口分岐	—	—	—
豊永公民館	7:41	<u>17:06</u>	川戸	16:50	18:50	18:20
川口分岐	8:01	—	豊永公民館	16:51	18:51	18:21
高須	—	<u>17:22</u>	柳野	16:56	18:56	18:26
大杉駅	<u>8:05</u>	—	大砂子	16:57	18:57	18:27
大杉駐在所前	—	—	大岩橋	16:58	18:58	18:28
大豊学園	8:10	<u>17:27</u>	永淵	17:02	19:02	18:32

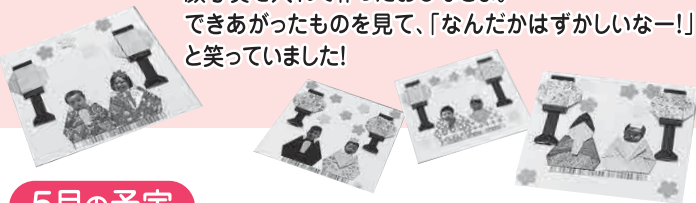
◆土日祝日は全便運休です。
◆「—」の停留所は停車しません。
◆異常気象・道路状況などで運休・遅延することがあります。



よちよちだよりー地域子育て支援センターよちよちからのおしらせー

3月の活動 季節の制作

3月はひなまつりにちなんだ制作をしました。親子の顔写真を入って作ったおひなさま。できあがったものを見て、「なんだかはずかしいなー!」と笑っていました!



3月13日に離乳食(完了期)の給食試食会をしました。



少しの量でしたが、保育所でどのような食事をしているのか知っていただく、いい機会となりました。



【メニュー】
・軟飯・豆腐ハンバーグ・みそ汁
・白菜とツナの和え物・煮りんご

5月は19日(金)は栄養士が来ますので、食事に関する相談もできます。ぜひ、お越しください。

19日は試食会

5月の予定

日	月	火	水	木	金	土
30	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	1	2	3

【場所】大杉保育所内
【開設日時】月曜日・水曜日・金曜日
午前9時~正午(年末年始・祝日を除く)
※保育行事等で変更する場合があります。
【電話】0887-72-0056

まるごと包括支援センター通信

★大豊町のお達者さん紹介コーナー★

高須 木村 豊子さん(92歳)



【今でも現役でお店を経営しています】
「戦後から義父が経営していた居酒屋『喜群』を息子夫婦と共に続けています。」コロナの影響もあり、経営は大変だそうですが、変わらぬ良心的な価格でおいしい料理やお弁当を提供してくれています。



【趣味】
「お花のお世話をしている時が一番癒されます。」「挿し木からいろいろなお花を育てました。」「お店に飾ってあるお花は殆ど自分で育てたものです」と言って、きれいに飾られたお花を嬉しそうに見せてくれました。いつも季節のお花を飾って楽しんでいるそうです。

【健康のためにしていること】
「毎日、朝晩の血圧測定を続け、月に4~5回は体操教室に通っています」「健康に関することは何でも興味があって、健康雑誌や新聞を切り抜いてストックし、実践出来そうなことは取り入れています。」「1人の時も、出来るだけ食事を自分で作って食べるようにしています。」料理は体調管理や頭の体操にも役立って良いそうです。以前は血圧が高く降圧薬を服用されていましたが、毎日の取り組みにより血圧も正常値となり、今は何もお薬を飲まなくてよい状態になっているそうです。



【週3回のグランドゴルフも続けています!】
一緒にグランドゴルフをしている仲間から「メンバーの中では一番年上だが、遠征にもいつも真っ先に手を挙げて積極的に参加してくれている。毎回4ホールほど周るので、なかなかの距離を歩くが、疲れた様子もなくいつもお元気!」とお達者さん紹介コーナー掲載への推薦を頂きました。



普段から健康に関心を持ち、自分に出来る事をコツコツと続けてこられたことが、今の若々しく元気な姿に繋がっていると感じました。大好きなお花の話をしている時のきらきらとした表情は、お花のきれいに負けないくらい輝いておられました。これからもお元気でお店の経営、健康習慣、趣味を楽しみながら続けていただけたらと思います。取材を引き受けてくださり、ありがとうございました。

引き続き、取材を続けていきたいと思います。
自分のためにしていること(運動、散歩、栄養、趣味の活動等)をぜひ、地域支援班までご連絡ください。自薦、他薦は問いません♪

大募集!



令和5年
2023

ゆとりすと
Yutorisuto
Calendar

カレンダー

5
阜月
May

1	月	マイナンバーカード窓口休止日※ 軽自動車税(種別割)納付期限	
2	火	マイナンバーカード窓口休止日※	八十八夜
3	水	● 憲法記念日	
4	木	● みどりの日	
5	金	● こどもの日	端午の節句
6	土		立夏
7	日	立川御殿茶屋営業日(そばの日) 10:00~16:00 あなない直販所営業日 8:30~13:00	
8	月		
9	火	おおとよEnglish Class(中級クラス) ふれあいセンター18:00~20:00	
10	水	いきいき元気運動教室(ふれあいセンター) 14:30~15:30 立川無医地区診療 おおとよEnglish Class(初心者クラス) ふれあいセンター19:30~20:30	
11	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場) 19:00まで	
12	金		
13	土		
14	日	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場) 9:00~15:00 立川御殿茶屋営業日(ピザの日) 10:00~16:00 あなない直販所営業日 8:30~13:00	春の全国交通安全運動 母の日
15	月		
16	火	久壽軒無医地区診療 狂犬病予防注射巡回	
17	水	狂犬病予防注射巡回	
18	木	狂犬病予防注射巡回 ▶マイナンバーカード臨時窓口(役場) 19:00まで	
19	金		
20	土		
21	日	立川御殿茶屋営業日(そばの日) 10:00~16:00 あなない直販所営業日 8:30~13:00	小満
22	月		
23	火	西峯無医地区診療 おおとよEnglish Class(中級クラス) ふれあいセンター18:00~20:00	
24	水	おおとよEnglish Class(初心者クラス) ふれあいセンター19:30~20:30	
25	木	▶マイナンバーカード臨時窓口(役場) 19:00まで	
26	金		
27	土	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん(ふれあいセンター) 8:30~10:00 はつらつ健康運動教室(役場) 10:00~11:00	
28	日	特定健診・胸部・胃がん・大腸がん(ふれあいセンター) 8:30~10:00 あなない直販所営業日 8:30~13:00	
29	月		
30	火		
31	水	はみがき・栄養教室(豊永保育所) 固定資産税(1期)納付期限	
1	木	行政相談(ふれあいセンター) 10:00~12:00 人権相談(ふれあいセンター) 10:00~15:00 ▶マイナンバーカード臨時窓口(役場) 19:00まで	
2	金	はみがき・栄養教室(大杉保育所)	
3	土		
4	日	狂犬病予防注射 立川御殿茶屋営業日(そばの日) 10:00~16:00 あなない直販所営業日 8:30~13:00	
5	月		
6	火	おおとよEnglish Class(中級クラス) ふれあいセンター18:00~20:00	芒種
7	水	おおとよEnglish Class(初心者クラス) ふれあいセンター19:30~20:30	

乗合タクシー
運行当番表

豊永観光

大豊ハイヤー

☎ 7210143

豊永観光

☎ 7510315

大豊ハイヤー

※5月1日、2日は、機器の更新によりマイナンバーカードに関する手続きができません。

6
水無月
June

ヘルスメイトの
おしゃべり
コーナー

野菜を食べて健康に！



野菜
350gの
見本です

多くの方が、「野菜は1日350g食べましょう」ということをご存知だと思います。では、なぜ350gなのでしょう。これは主に、心筋梗塞などの循環器疾患やがん予防などの効果が認められた栄養素(ビタミン・ミネラル・食物繊維など)は、野菜から摂取する割合が高く、十分な摂取のためには1日350g以上必要だと考えられているからです。

現在、野菜を十分に食べている方は継続することが大切ですが、さらに大切なことは、足りていない方々にどうやって食べていただくかになります。

ヘルスメイトは、毎年「1日350gの野菜摂取」の啓発を行っていますが、本年度は特に、活動目標を「美味しく食べて健康づくり旬の野菜を+1(プラスワン)」に決めて、あと1皿の野菜料理を進める活動を行ってまいります。

交通安全ニュース

高知東警察署本山警察庁舎
高齢者交通安全アドバイザー 上池
Tel 0887-76-0110

春の全国交通安全運動 5月11日(木)～5月20日(土)



重点項目

- ①こどもを始めとする歩行者の安全の確保
- ②横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- ③自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

5月20日(土)は「交通事故死ゼロを目指す日」

毎月15日は「高齢者交通安全の日」です。

5月26日(金)に、戸手野地区を訪問します。
65歳以上の皆さんに、役場、交通安全指導員、交通安全母の会の皆さんとともに交通事故防止の声をさせていただきます。

ご理解、ご協力を宜しくお願いします。



合同訪問を実施します！

好きな言葉は、
世界は誰かの仕事で
できている



地域福祉課
地域支援班（保健師）

吉川 左織

大豊町の保健師の一員として、住民の皆様の健康の維持・増進・疾病予防・早期発見・再発予防に携わっていきたいです。

好きな言葉は、
前途洋々
努力は無限

地域福祉課
健康づくり班（保健師）

小笠原 わか



住民生活課 環境水道班 宇賀 桃子

1日でも早く仕事を覚えて、地域の方たちに頼りにされる職員を目指して頑張ります。

大豊に生まれ、今までたくさんの人たちにお世話になりました。これまでいただいた思いを大切に、これからは保健師として地域に還元していきたいと思えます。

好きな言葉は、誠実



教育委員会 人づくり班 青野 秀紀

新しい環境で不安もありますが、精一杯、頑張ります！

好きな言葉は、感謝



住民生活課 保険窓口班

北村 萌絵

今までお世話になった町民の皆さんへ恩返しができるように一生懸命頑張ります！

好きな言葉は、
なんともなる



教育委員会 大杉保育所（調理員）

都築 陽依

慣れないことばかりだと思うけど、早く仕事を覚えて一生懸命頑張りたいと思います。

好きな言葉は、
明日は明日の
風が吹く



高知県内の情報
ポータルサイト



Kochi
ebooks

高知イーブックス 検索